

# 新聞、雑誌・チラシ、段ボール

月2回収集



## ●出し方

新聞、雑誌・チラシ、段ボールの3種類に分けて、ひもで十字に縛ってください。  
決められたステーションに収集日の午前8時までに出しましょう。

新聞	雑誌・チラシ	段ボール
新聞だけを縛る。	小さい紙は、雑誌や二つ折りのチラシにはさむか古封筒に入れる。	段ボールだけを縛る。断面▶

## ●主な雑誌・チラシ

週刊誌	紙ファイル 金具を取る (燃やさないごみへ)	カレンダー 金具を取る (燃やさないごみへ)	カタログ、パンフ	窓明封筒、封筒 セロハンを取る (燃やさないごみへ)
ラップの箱 カッターの刃を取る (金属製の刃は燃やさないごみへ)	ティッシュの箱 フィルムを取る (プラスチック容器包装材へ)	画用紙、半紙、コピー紙	はがき、名刺	メモ帳
			ポスター	包装紙、紙袋、ボール紙、紙箱

=収集日は、「ごみ収集カレンダー」をご覧ください=

これらは「新聞、雑誌・ちらし、段ボール」に出せません。燃やすごみに出しましょう。

加工紙	トイレトーパーやラップの芯、紙筒	紙製の卵パック
<p>感熱紙はツメでこすると黒くなります。レシートやファクシミリ用紙などに使われている場合があります。</p> <p>【ラミネート紙の見分け方】 静かに破いてみるとフィルムの膜が見えます。</p>	<p>トイレトーパーやラップの芯、紙筒</p>	<p>耐水加工されている紙パック・紙製品</p>
<p>紙製容器</p> <p>紙コップ</p> <p>シール</p> <p>シール台紙</p> <p>写真</p> <p>牛乳パック</p>		
※牛乳パックは、店頭回収しているお店に出しましょう。		

## ▶出すときの注意点

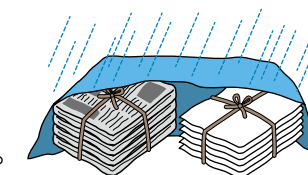
- ポリ袋や紙袋には入れないでください。  
雨や雪の日でも袋には入れないでください。
- 小さい紙は、雑誌や二つ折りのチラシにはさむか、古封筒に入れて、雑誌・チラシと一緒にひもで縛って出してください。



## Q&A

Q. 古紙類は、雨や雪の日に出してもいいの？

A. 雨や雪の日でも収集します。  
古紙の品質を保つため、大雨や台風、大雪など荒れた天気の場合は、できるだけ次の収集日まで保管するか、ブルーシートをかけるなどのご協力をお願いします。



Q. 紙マークは、雑誌・チラシに出していいの？

A. 紙マークがあっても、耐水加工されていたり、アルミ箔が貼ってあるものや緩衝材は「燃やすごみ」です。

Q. 集めた新聞紙などはどこへ行くの？

A. 種類ごとに古紙再生工場へ、新聞は新聞紙や週刊誌などに、雑誌・チラシは菓子箱などに、段ボールは段ボールなどにリサイクルされます。